



福島医連発第0032号
平成26年11月12日

各医師連盟委員長 殿

福岡県医師連盟
委員長 松田 峻一良
(公印省略)

第24回参議院比例代表選挙日本医師連盟推薦候補者の推薦について

時下 貴職益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

11月6日開催の第2回福岡県医師連盟支部代表者・執行委員合同会議におきまして、本連盟といたしましては、「標記候補者はなし」ということでご承認いただいておりますが、自見英子先生（東京都医師会会員）より参議院比例代表選挙候補者の経歴書、本人承諾書及び政策書類の送付があり、11月8日に金沢市で開催されました全国学校保健・学校医大会の折、九州各県医師連盟委員長が集まり協議した結果、下記候補者を九州各県医師連盟一致して推薦することとなりました。

そこで、合同会議の際、最終的な候補者の決定につきましては、日本医師連盟執行委員にご一任いただいておりますので、他の執行委員に相談させていただいた結果、自見英子先生を本連盟として推薦することに決定いたしましたので、貴殿におかれましてもご了承いただきますようお願いいたします。

なお、各支部代表者・執行委員には、別紙のとおり同様の通知を直接送付いたしておりますことを申し添えます。

記

※推薦候補者 自見英子（じみ はなこ）氏
所属：虎の門病院小児科（東京都医師会）

(様式 1)

平成 26年 10 月 23 日 現在

経 歴 書



ふりがな	じみ はなこ	男	大正
1 氏 名	自見 英子	女	生年月日 昭和 51年 2 月 15 日生 平成 (38 歳)
2 自 宅 住 所	TEL : 080-4164-8750 東京都千代田区五番町2-11-403		
3 開設及び勤務先 医 療 機 関 名	虎の門病院 小児科	役 職 名	非常勤
4 所 在 地	TEL : 03-3588-1111 東京都港区虎ノ門2-2-2		
5 所属都道府県 医 師 会 名	東京都 東京大学 都道府県医師会		
6 略 歴			
(イ) 学 歴	(最終卒業校名は卒業当時の学校名とする) 東海 大学 医学部 昭和 16 年 3 月 31 日卒業 平成		
(ロ) 医師免許証 取 得 年 月 日	昭和 16 年 5 月 18 日 平成	医籍登録番号	第 445007 号
(ハ) 主 な 医 師 会 関 係 現 職	平成25 年 7 月 1 日～現在 年 月 日～現在 年 月 日～現在	東京大学医師会	
(ニ) 職 業 歴 績	平成16年4月～平成18年3月末 平成18年4月～平成19年3月末 平成19年4月～平成20年3月末 平成20年4月～平成21年3月末 平成21年4月～現在 平成22年6月～平成24年6月 資格 : 平成19年10月 平成22年12月	東海大学医学部附属病院初期研修 池上総合病院後期内科研修 東京大学医学部附属病院小児科 青梅市立病院小児科 虎の門病院小児科(平成22年4月～非常勤) 国務大臣秘書 日本内科学会 認定内科医 日本小児科学会 小児科専門医	

参議院選挙比例代表選挙の公募に際して

この度、医師連盟の組織内推薦候補として応募するにあたり私の医療に対する想いを述べたいと思います。

① 国民皆保険の維持：

国民皆保険は、日本の社会的安定に不可欠な制度であり、国民の最大多数の最大幸福を守ることを主目的とした日本の文化と風土に極めて適したものであります。これを次世代の為にも社会全体の利益として継続して守っていく必要があると考えます。また、医師と患者には専門知識の情報の非対称性があるが故に医師は常に患者様の立場にたって不利益にならないように務める必要があります。今後拡大すると思われる経済格差が医療格差につながることをないように誠心誠意最大限努めて行きたいと考えます。

② 医師の団結と主張の大切さ：

超高齢化社会を迎えるにあたり医療を取り巻く環境は、財政的にも労働環境的にも益々厳しくなることが予想されます。医師はその高度な専門性をもって社会の利益という共通の目的の為に、勤務医や開業医などの枠を越えて広く団結し、社会資源としての自らの役割を十分に自覚し、患者様の健康を守るために行動し、政治に関わっていく必要があると考えます。

③ 労働環境の整備：

日本の医療は医師や医療従事者の良心と献身的な努力によって支えられています。今まで多くの方々の働きかけで待遇は大幅に改善されてはきたものの、医師は他の職業と比較して、未だ過酷な勤務条件及び法的保護の環境整備が不十分なもとでの勤務を強いられている現状があると思います。安心して医師が医療を提供できる環境作りが必要だと考えます。

④ 女性医師の活用：

医師国家試験の合格者の約3割は女性です。医学部教育6年間とその後の臨床経験を積んだ女性医師が、出産等のライフイベントにあっても医師としての専門性を活かしつつ活躍できる場所を作ることが、医療全体の安定と質の向上に不可欠な要素であります。また子育て世代や介護世代等への支援を行なっていくことは女性医師だけではなく男性医師の勤務環境改善にも直結している問題と考えます。男女の別なく医師が職業人生を充実させつつ同時に人間としても豊かな生活ができる環境を整備していくことが大切であると考えます。

私は、社会情勢は様々な要因によって移り変わることがあっても医師として患者様に対する目線は常に普遍であり、“ヒポクラテスの誓い”にある通り全ての人を平等にみる私達医師の職業は、非常に崇高なものであると考えています。

医療を守り、日本社会全体の安定を守るためには、若い勤務医世代も含めたより多くの医師達が幅広く政治参加への意識を高めることが大切であります。参議院選挙比例代表選挙の組織内公認候補として選出されたあかつきには真摯に諸課題に向き合い、経験と英知を兼ね備えた諸先輩方の御指導を仰ぎながら積極的に医師連盟の活動に参画し、政治的に発信して参る覚悟であります。

平成26年10月30日

東京大学医師会
虎の門病院 小児科

自見英子（じみはなこ）